

富秋中学校区等跡地活用ビジョン（案）のパブリックコメントに係る
市民説明会の開催状況について（報告）

日 時：令和8年1月19日（月） 午後7時から午後8時まで

会 場：ゆう・ゆうプラザ（人権文化センター）1階大集会室

出席者：都市政策室 富秋中学校区等まちづくり担当

参加者：次のとおり

区分	お住いの地域	人数
個人	幸	1人
	王子町	1人
	伯太町	8人
	池上町	6人
	富秋町	2人
	小田町	1人
	大阪市	1人
	小計	20人
法人	事業者数	人数
	3社	4人
	小計	4人
総計		24人

内 容：

- (1) 開会あいさつ
- (2) 説明
- (3) 質疑応答

①共同浴場に関すること

- ・地域の人口が減りつつも高齢者が増えてきているので、コミュニティの活性化や、にぎわいの創出が必要であることについては同意見である。

先日、「第6次和泉市総合計画」と「和泉創発プラン2.0」の市民説明会に参加した際、新しい市営住宅の各部屋には風呂が付くため、小栗の湯が将来的に廃止される旨の説明を聞いた。シャワーやボイラーなど施設が老朽化しているので仕方がないと思うが、共同浴場は地域の方とコミュニケーションを図る場でもあり、誰かと話をすることで活力となる。

また、高齢者の方にとっては、1人でお風呂に入るのが困難な場合がある。加えて、最近ではヒートショック現象により、人知れず亡くなってしまうケースもある。共同浴場であれば人の目があり、こうした事故を防ぐことができると思う。

これらの観点から、共同浴場を跡地に設置又は誘導してほしい。

⇒小栗の湯は、当面管理団地及び継続管理団地の風呂の設置状況等を考慮して、廃止時期を検討すると聞いている。

コミュニティ機能は、新しく整備する（仮称）多世代交流拠点施設や北部総合福祉会館で担うことができると考える。

なお、「その他の跡地」においては、ニーズに応じた活用をすることとし、具体的な土地利用の位置付けをしていないため、場合によっては民間事業者によりご要望の土地利用が図られる余地は残っている。

②公共交通に関すること

- ・複合商業施設をはじめ、様々な施設ができるということがわかったが、人が集まるためには、公共交通機関の整備が必要と思うが、実施する予定はあるのか。

⇒公共交通機関としては、鉄道として JR 信太山駅が既にあるほか、今後、跡地活用により商業施設や住宅が立地した後の状況に応じて、現在運行しているコミュニティバスのルートを再検討する可能性はあるのではないかと考える。

③和太鼓の活動場所について

- ・信太山盆踊り保存会の活動を行っているが、施設内イベントで盆踊りを行う際に、和太鼓の演奏が可能な場所が少なくて困っている。市内では弥生の風ホールくらいしかなく、シティプラザやコミュニティセンターでは他の講座に影響があるため演奏できない。

現在は、こども達と練習する際は、各地域の集会所で許可をいただき、使っている。このため、新しくできる（仮称）多世代交流拠点施設や集会所で、和太鼓を使ったイベントができるようにしてほしい。

⇒施設所管課に、本日の意見を申し伝える。